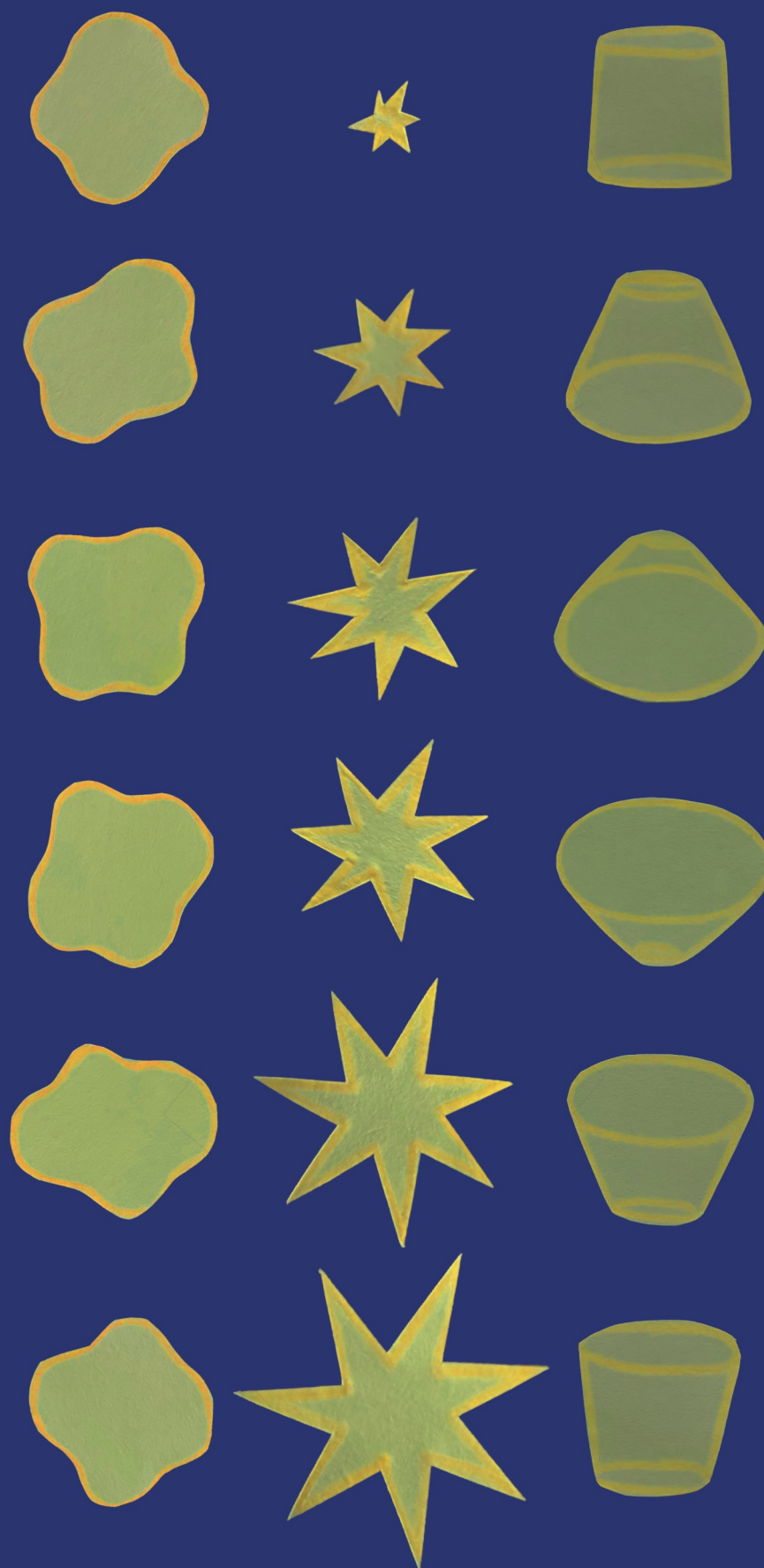


08.01.
2026
SAT

筑波大学 芸術専門学群
オープンキャンパス



University of Tsukuba Open Campus School of

ART&DESIGN

目次	芸術エリア施設・設備の紹介・・・4	学生の発表活動・・・11
芸術専門学群の教育目標・方針・・・1	教育内容についてのQ&A・・・5	アートギャラリーT+・・・12
芸術専門学群のカリキュラム・・・2	特色ある授業・取組・・・7	留学を考えている人に・・・13
取得できる免許・資格など・・・3	芸術専門学群学生の1週間・・・8	学生生活情報ほか・・・14
	入試情報・・・9	オープンキャンパス日程表・・・裏表紙

芸術専門学群の教育目標・方針

芸術専門学群は、総合大学における芸術教育の場としての特色を生かし、広い視野と確かな基礎学力を持ち、かつ柔軟な発想力と表現力を備えた、創造的活力に満ちた美術及びデザインの専門家育成を目標としています。

芸術専門学群は14領域から成ります。それぞれの分野の特殊性を尊重して専門性の高い教育を行うとともに、各分野相互の関連を図り、広く他学群の分野にもわたって、個人の特性に応じた選択の自由を持たせることによって、情報化・国際化する社会の要請や急速な科学技術の進歩に対応し、知識を応用できる能力と新芸術の創造を志向する感覚を育てます。

14領域の紹介 Web



美術史



芸術支援



洋画



日本画



彫塑



書



版画



構成



総合造形



工芸



ビジュアルデザイン



情報・プロダクトデザイン



環境デザイン



建築デザイン

芸術専門学群のカリキュラム

芸術専門学群のカリキュラムの内容は、「基礎科目」「専門基礎科目」「専門科目」「卒業研究」等から成り、学年進行に応じた標準的な履修は、下図のような構成となります。教育職員免許状の取得を希望する人はこれらに加えて「教職科目」も履修します。

1 年	2 年	3 年	4 年
基礎科目（共通科目・関連科目）			卒業研究
	専門基礎科目		
		専門科目	
教職科目			

基礎科目(共通科目及び関連科目)：

基礎科目は、共通科目と関連科目に分かれています。共通科目には、「総合科目」「体育」「外国語」「情報」「国語」および「芸術」の6種類があります。

専門基礎科目：

専門基礎科目は、当該分野において、専門科目の履修のための基礎となる科目です。

専門科目：

専門科目は、当該分野において、重点的に履修を深めるための専門的な科目です。

卒業研究：

卒業研究では、当該分野において、4年間の学習成果を集約・発展させた卒業論文・卒業制作にまとめます。

教職科目：

教職科目とは、中学校教諭又は高等学校教諭に就くために教育職員免許状の取得を希望する人が履修する必要がある科目です。

領域別履修例

芸術専門学群のWebページからは各領域の履修例を見ることができます。

右のQRコードから、希望する領域の履修の様子をご参照ください。

□ 芸術専門学群HP → カリキュラム → 領域別履修例



取得できる免許・資格など

教育職員免許状

「教育職員免許法」で定められている所定の単位を修得し、学校での教育実習を修了すると、中学校・高等学校の教員になるために必要な免許を取得することができます。

芸術専門学群では、美術（中学校・高校）、工芸（高校）、書道（高校）の免許を取得できるカリキュラムを開設しています。その他に、他学群開設の科目等を履修することにより、国語、社会、英語、小学校などの免許取得ができる場合もあります。

* 実際に学校に就職するためには、教員採用試験等に合格する必要があります。

□ 筑波大学HP → 教育 → 教職課程

・ 資格取得に必要な科目の履修方法



・ FAQ（よくある質問）



学芸員資格

美術館や博物館には「博物館法」にもとづいて、資料（美術館の場合には美術品やその関連資料）の収集・保管・活用（展示・教育）および調査研究に関して専門的な職務に従事する「学芸員」がいます。学芸員資格を取得するためには、学士の学位取得（大学卒業）に加えて、文部科学省令で定められた科目の19単位分を修得していることが要件とされています。

筑波大学のカリキュラムでは、学内外で実施する「博物館実習」3単位を含めて、「博物館法施行規則」に定められている科目に関して合計20単位を修得することにより、学芸員資格を得ることができます。

* 実際に学芸員になるには、採用試験等に合格する必要があります。

一級建築士、二級建築士、木造建築士の受験資格

芸術専門学群では、国土交通大臣が指定する建築に関する科目（「指定科目」）を所定の単位数以上修めて卒業すると、「一級建築士」「二級建築士」「木造建築士」の受験資格を取得することができます。

* ただし、免許登録には、試験合格に加え、建築に関する実務として国土交通省令で定めるもの（「建築実務」）の経験が所定の年数以上必要になります。

芸術エリア施設・設備の紹介

体育・芸術中央棟（5C棟）：

筑波大学で最も初期に建てられた特色ある建築。芸術専門学群の多くの授業が行われる。ミケランジェロ作の巨大なダビデ像などがある大石膏室は芸術専門学群の象徴的施設の一つ。

芸術専門学群棟（6A・6B棟）：

3・4年生や大学院生が研究をするための実習室などがある施設。学生の自主運営による展示施設「アートギャラリーT+」は6A棟2階、ペDESTリアンデッキに面してある。

芸術学系棟：

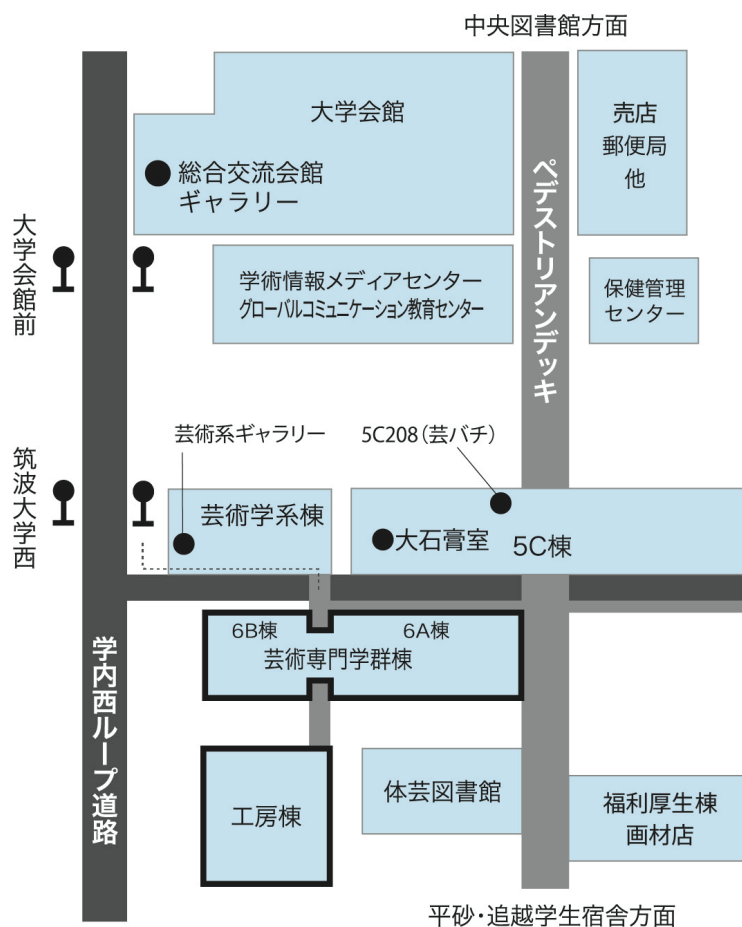
教員や大学院生の研究室、芸術系ギャラリー、筑波大学所蔵作品収蔵室などがある施設。

工房棟：

写真スタジオ、版画実習室、印刷実習室、彫塑実習室、ガラス・陶芸・木工の工房など、専門的設備を揃えた施設。

体芸図書館：

中央図書館とは別に、芸術と体育に関する専門的な文献・資料等を取めた図書館。美術およびデザインに関する専門書、展覧会カタログや専門雑誌、研究データベースなどの資料を豊富に収蔵している。



大石膏室（5C棟）



デザイン実習室（6A棟）



総合加工室（工房棟）

教育内容についての Q & A

Q：美術大学との違いは何ですか？

A：一番の違いは、本学が総合大学であることです。そのため、一定の条件下で、学内の他学群・学類が開設する授業を履修できます。また、他学群・学類と連携して取り組む授業もあります。これによって専門教育の深まりとともに、総合的な人材育成をめざしています。

Q：希望する領域へ進むにあたり、領域により人数制限などありますか？

A：今のところ、特に人数制限は設けていませんが、希望する領域によっては1・2年生で必修の科目があるなどいくつか要件がある場合もあります。

Q：1年次から週何時間くらい演習や実習時間がありますか？

A：時間割はホームページに掲載されている履修例を参考に組んでいきます。2ページ下部から、芸術専門学群の領域別履修例をご参照ください。

Q：専門の分野以外も学べますか？他学群の講義はどの程度受講できますか？

A：学べます。他領域の授業や他学群・専門学群の講義等を履修することは可能ですが、自分の専門分野の授業に支障がないよう計画を立てて行う必要があります。

Q：クラス制度とは何ですか？

A：1年次に3クラスに分かれ、主にファーストイヤーセミナーという授業を通して、履修や学生生活に関わる情報の共有や問題解決を行います。3年次以降はより専門に近い副担任も指導に加わります。

Q：一般教養科目と専門科目の比率は？

A：卒業に必要な124単位（Japan-Expertプログラムは別途）の内訳として、基礎科目19単位以上、専門基礎科目18単位以上、専門科目61単位以上があります（いずれも、卒業に必要な最少の単位数〔2025年度入学者対象履修細則〕）。

Q：絵本について学ぶことができますか？

A：ビジュアルデザイン領域で、絵本について学ぶことができます。

Q：入学前にコンピュータの知識を身につける必要はありますか？

A：1年次に情報という必修科目があります。入学後から学びをスタートする人もいます。

Q：写真の授業はありますか？

A：デジタル写真基礎演習があり、デジタル一眼カメラを使用して、ライティングを含めた写真の撮影技法を学びます。また、専門に3年生以降対象にコンテポラリーフォトグラフィ演習という、アナログとデジタルフォトメディアによる写真撮影への現代的なアプローチを模索する授業があります。

Q：コンピュータを利用したイラストなどの授業はありますか？

A：複数の領域で開講しています。

Q：アニメーションに関係することも勉強できますか？

A：はい。アニメーションに特化した授業はありませんが、実験映像や現代アートの文脈でアニメーションを実践的に研究することができます。

Q：古美術の修復を学ぶことはできますか？

A：修復専門の授業はありませんが、洋画領域では、洋画技法演習で古典技法などを学ぶことができます。日本画領域では、日本画技法演習で古典模写を学びます。また、「箔技法」「裏打ち」などについて、それぞれの専門家を講師として招いた実習を行います。

Q：工芸領域で漆芸を学ぶ授業はありますか？

A：漆芸を専門としている教員がおり、漆芸技法演習や漆芸制作演習があります。

Q：授業時間外の制作活動は自由に行えるのですか？

A：朝は7時から、夜は「実習室使用願」を提出することで21時まで可能となっています。

Q：校外学習（写生旅行など）はありますか？

A：学外での実習や演習として、写生旅行、美術館・博物館見学、フィールドワークなどがあります。

Q：科目の成績評価はどのように行われますか？

A：講義科目では筆記試験またはレポート、演習・実習の場合には作品などの成果物の提出、研究成果のプレゼンテーション、制作に対する講評会などにより成績判定を行っています。

Q：学生の作品を展示する企画（展覧会）等がありますか？

A：学園祭（芸術祭）や卒業制作展のほかに、各領域で企画するものや、有志で行うものがあります。また、学生が主体となって運営するアートギャラリー・ティータスもあります（12ページ参照）。

Q：海外との交流ではどのようなことが行われていますか？ 留学することは可能ですか？

A：芸術専門学群には留学生も多く在籍しています。また、アジア、北欧、ヨーロッパに部局間交流協定校があり、大学間の交流協定校も多くありますので、幅広い国に留学が可能です（13ページ参照）。

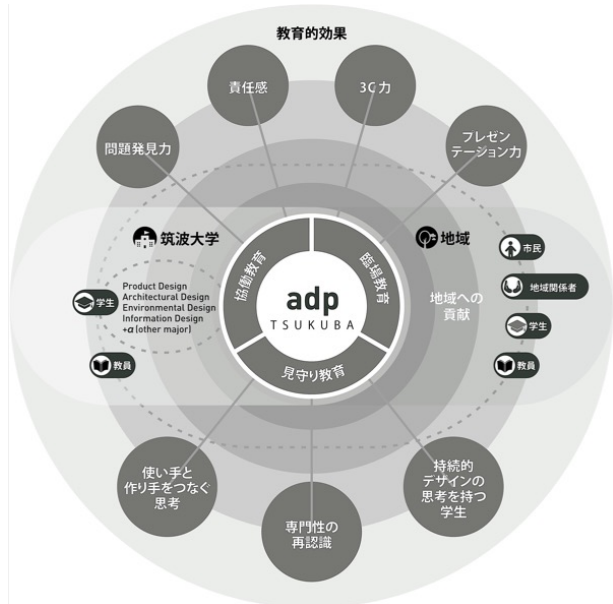
Q：卒業研究は論文ですか？ 制作ですか？

A：論文と制作の両方が求められます（美術史領域および芸術支援領域は論文のみ）。卒業制作展は茨城県つくば美術館で開催しています。

特色ある授業・取組

大学を開くアート&デザインプロデュース演習

本演習は全学群・全学年が履修可能な演習授業で、“Art Design Produce”、略して「adp」と呼ばれています。文部科学省の「特色ある大学教育プログラム」に採用され、2005年度からスタートしたadpは、演習を通じて、現代的な教育課題である「3C力（Communication・・・互いに意思・感情・思考を伝達しあう力／Collaboration・・・協働・共同することにより物事を成し遂げる力／Coordination・・・臨機応変・柔軟に対応する力）」の育成を目的とします。プログラム終了後も、授業として独自に継続させ、様々な地域・団体の協力・支援を得て、大学構内、つくば市に留まらず、様々な市町村で多様なプロジェクトを毎年展開しています。



高校生アートライター大賞

芸術支援研究室が企画する高校生アートライター大賞は、アートについて自分の言葉で考え、伝える力を育むエッセイのコンテストです。運営には学生も携わり、2026-2027年度で第12回を迎えます。

Paint with Words.

文字で描け。

**第12回
高校生
アート
ライター
大賞**

The 12th
Art Writer Award
for High School
Students

高校生アートライター大賞は、アートについて自分の言葉で考え、伝える力を育むエッセイのコンテストです。
第12回は2年連続で、2026年度は英語エッセイ、2027年度は日本語エッセイのコンテストを行います。

英語エッセイ部門
課題 ● アートについて自分の考えを1000語以内の英語で書く
募集テーマ ● 日本のアート / 制作体験 / アート&ライフ2026

応募方法 ● 公式サイトから送信してください。
<https://www.geijutsu.tsukuba.ac.jp/~awa/>

応募締切 ● 2026年9月23日（水）

筑波大学芸術専門学群

**第12回
高校生
アート
ライター
大賞**

The 12th
Art Writer Award
for High School
Students

英語エッセイ 応募案内

課題
アートについて自分の考えを1000語以内の英語で書く

募集テーマ
二つ以上のテーマにまたがったエッセイを書いてもらってもかまいません。
日本のアート ● 日本のアートについて書く
制作体験 ● 自分が作品をつくった体験をもとに書く
アート&ライフ2026 ● 現在の世界的状況下で「アート」とは生まれることについて書く

応募締切 ● 2026年9月23日（水）
結果発表 ● 2027年3月 ウェブ上にて

賞（賞状・記念品）
大賞1～3名 / 優秀賞5～10名 / 入選10～20名
（応募数によって変動することがあります）

応募条件
● 応募者は応募時に、高等学校ならびにそれに相当する公的教育機関に在籍する生徒（日本では主に15歳から18歳）。
● 1000語以内で、個人が英語で執筆したエッセイ。
● 題名を各自でつけてください。
● 小論文のように論議を設定して論理的に考察しても、体験報告や随想のように個人的な思いを中心に語っても、雑誌や新聞記事のように伝えることを主眼にしたものでも構いません。
● 「アート」の範囲は、美術やデザインを中心とした視覚芸術を想定していますが、執筆者が自由に判断してください。

応募方法
高校生アートライター大賞公式サイトから送信してください。
<https://www.geijutsu.tsukuba.ac.jp/~awa/>

主催 ● 筑波大学芸術専門学群
後援 ● 芸術的創造教育学会（SEA）
協力 ● アーサー会株式会社
企画 ● 筑波大学芸術支援研究室

お問い合わせ
〒305-8574 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学芸術専門学群 高校生アートライター大賞運営委員会
awa.geijutsu.tsukuba.ac.jp TEL 029-853-2821

芸術専門学群学生の1週間

1年生Aさんの1週間

	月	火	水	木	金
1限 8:40 9:55		総合造形概論 (専門基礎科目)		基礎フランス語B1 (基礎科目)	情報リテラシー (基礎科目)
2限 10:10 11:25	アート＆デザイン入門 (専門導入科目)	美術史学概説A-2 (専門基礎科目)	古代エジプト語初級-a (基礎科目)	English Reading Skills 1 (基礎科目)	情報リテラシー (基礎科目)
3限 12:15 13:30		基礎体育柔道 (基礎科目)		日本・アジア比較文化 研究 (専門導入科目)	構成基礎演習 (専門基礎科目)
4限 13:45 15:00		ファーストイヤー セミナー (基礎科目)		構成概論 (専門基礎科目)	構成基礎演習 (専門基礎科目)
5限 15:15 16:30	English Presentation Skills 1 (基礎科目)			立体加工基礎演習 (専門基礎科目)	デザイン基礎演習1 (専門基礎科目)
6限 16:45 18:00	基礎フランス語A1 (基礎科目)			立体加工基礎演習 (専門基礎科目)	デザイン基礎演習1 (専門基礎科目)
集中	数学概論 (専門導入科目)、トップランナーが語る社会課題 - 混沌化する世界と変貌する地方				

今学期の授業はほとんどオンデマンド型（動画を配信する形式）なので、空いた時間にまとめて授業を見るなど自分のペースで授業を進められています。授業が多く入っているタームでもオンデマンド型の授業は多かったりするので、アルバイトや個人制作・サークル活動など自分のやりたいことや自分自身の体調管理と学業の両立は可能だと思います。

1年生Bさんの1週間

	月	火	水	木	金
1限 8:40 9:55		総合造形概論 (専門基礎科目)			情報リテラシー (基礎科目)
2限 10:10 11:25	アート＆デザイン入門 (専門基礎科目)	美術史概説A-2 (専門基礎科目)		English Presentation Skills 1 (基礎科目)	情報リテラシー (基礎科目)
3限 12:15 13:30		基礎体育 (基礎科目)	インターセクショナリティ/ クィアスタディーズ入門 (自由科目)		版画概論 (専門基礎科目)
4限 13:45 15:00	教育史概論 (教職に関する科目)	ファーストイヤー セミナー (基礎科目)		構成概論 (専門基礎科目)	デッサン実習Ⅰ-1 (専門基礎科目)
5限 15:15 16:30	English Reading Skills 1 (基礎科目)	彫塑基礎演習 1 (専門基礎科目)		彫塑基礎演習 3 (専門基礎科目)	デッサン実習Ⅰ-1 (専門基礎科目)
6限 16:45 18:00	文化創造論概論 (比較文化学類 専門基礎科目)	彫塑基礎演習 1 (専門基礎科目)		彫塑基礎演習 3 (専門基礎科目)	
集中					

学びたい領域である彫塑の基礎演習を取っています。それ以外に、美術の視点を広げたいのでさまざまな領域の概論も取っています。自分の関心に応じた科目にもチャレンジしています。また、教職科目も取っています。かなり忙しいですが、学びのおかげで得たものが非常に大きく、とても満足しています。

時間割の組み方は希望する領域や、取得したい免許・資格などによっても異なります。
他の学年の時間割イメージも知りたい方は、右のQRコードからご参照ください。



入試情報

芸術専門学群では、入学後に様々な科目を幅広く履修しながら、自らの専門領域を柔軟に選択できる方式を採用しています。この特徴的なカリキュラムに基づき、入試における実技検査科目は、各専門領域に細かく対応しているわけではなく、希望領域にかかわらず、各自が得意な実技検査科目を選ぶこととなります。そして、入学後に希望する領域に進むことができます。

推薦入試と前期日程入試では、午前と午後に、受験者がそれぞれ実技検査科目を選択します。午前は、A1「論述」、A2「鉛筆デッサン」のどちらかを選択し、午後は、P1「論述（鑑賞）」、P2「論述（デザイン構想）」、P3「デッサン（木炭又は鉛筆）」、P4「平面構成」、P5「書」からいずれか一つを選択して受験します。

つまり、受験生は、計10通りの組み合わせから、自分が得意な実技検査科目を選ぶことができます。

表1：2027年度入試（2026年度実施）の実技試験科目の種類

時間帯	科目番号	実技検査科目
午前	A1	論述
	A2	鉛筆デッサン
午後	P1	論述（鑑賞）
	P2	論述（デザイン構想）
	P3	デッサン（木炭又は鉛筆）
	P4	平面構成
	P5	書

前期日程入試には「総合選抜入試」も導入されました。総合選抜では文系、理系Ⅰ、理系Ⅱ、理系Ⅲの選抜区分からいずれかを選択して受験します。総合選抜への入学者は、入学後の1年間は「総合学域群」に所属し、指定科目の履修等を条件に、2年次に芸術専門学群を含むすべての学類・専門学群（体育専門学群を除く）に進むことができます。芸術専門学群では、総合学域群から5名の学生を受け入れます。

表2：2027年度入試（2026年度実施）一覧

選抜方法			募集人員	試験日
①	推薦入試		35	2026年 11月26日 - 27日
	外国学校経験者特別入試 第1種, 第2種		5	
	国際バカロレア特別入試		若干名	
②	個別学力検査等 （前期日程）	芸術専門学群選抜	45	2027年 2月25日
		総合選抜	5	
③	個別学力検査等（後期日程）		10	2027年 3月12日
④	Japan-Expert(学士)プログラム特別入試		若干名	2027年 5月中旬

後期日程入試では、受験者がそれぞれ実技検査科目を選択します。A1「論述」、A2「鉛筆デッサン」のどちらかを選択して受験します。

表3：2027年度入試（2026年度実施）の実技試験科目の種類

科目番号	実技検査科目
A1	論述
A2	鉛筆デッサン

総合選抜や後期日程入試は、受験シーズン後半になって美術・デザイン系の進路を考え始めた受験生にも、芸術専門学群に進む道を開くものとなります。

入学者受入れ方針（アドミッションポリシー）に関しては、筑波大学大学入試情報サイトをご参照ください。ここでは、それぞれの受験に関する入学者選抜方針を確認することができます。

□ 筑波大学入試情報サイト → 入試を知る → アドミッションポリシー

<https://ac.tsukuba.ac.jp/examination/admission-policy/geijutsu/>



2027年度（2026年度実施）芸術専門学群入学者選抜に関する詳細（試験科目及び配点等）、および総合選抜については、下記Webサイトをご参照ください。なお、情報によって公開の時期は異なります。情報は随時更新されていきますので、ご注意ください。

□ 芸術専門学群 受験生の皆さんへ

<https://www.geijutsu.tsukuba.ac.jp/school/6045/>



□ 筑波大学 入試情報

<https://www.tsukuba.ac.jp/admission/index.html>



□ 筑波大学 総合学域群HP

<https://scs.tsukuba.ac.jp>



□ デジタルパンフレット「筑波大学案内2026」など

<https://ac.tsukuba.ac.jp/guidebooks/#01>



学生の発表活動

締め切りをいくつも抱える売れっ子作家とまではいかなくても、芸術の学生、実は発表の機会がたくさんあってかなり忙しいようです。そんな中でも、大学や大学院の制作・研究活動のファイナルを飾るのが、例年1月下旬から2月下旬にかけて行われる「筑波大学 卒業・修了制作展（＊）」。

卒業・修了制作展は、茨城県つくば美術館を4週間にもわたって借り切って行われる大々的なもので、みんな全力でこの時とばかりに頑張ります。ここでは、2025年度の芸術賞受賞作品をご紹介します。

来年には、皆さんも、先輩のお手伝いに駆り出されるかもしれません（もちろん手伝う手伝わないは自由です）。その他個人やグループによる画廊・美術館などでの作品やパフォーマンス発表、公募展やコンペ、コンクールへの出品、学会での研究発表、などがあります。また、毎年「雙峰祭」（学園祭）にて、各領域の作品展示を行っています。

＊ 正式名称：筑波大学芸術専門学群 卒業制作展

筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 芸術学学位プログラム（博士前期課程）修了制作展



2025年度 筑波大学芸術賞 受賞作品

野方菜央「誰も知らない海で」（部分）

平面

H91.0cm × W60.5cm 1点

H91.0cm × W181.0cm 1点

H91.0cm × W60.5cm 1点

楮紙・パネル

2025年度 筑波大学芸術賞 受賞作品

梶谷伊満理「__の島根」

平面

H53.4cm × W40cm 6点

H21cm × W14.8cm × H0.4cm 11点（※写真集 ページ数は全て52p）

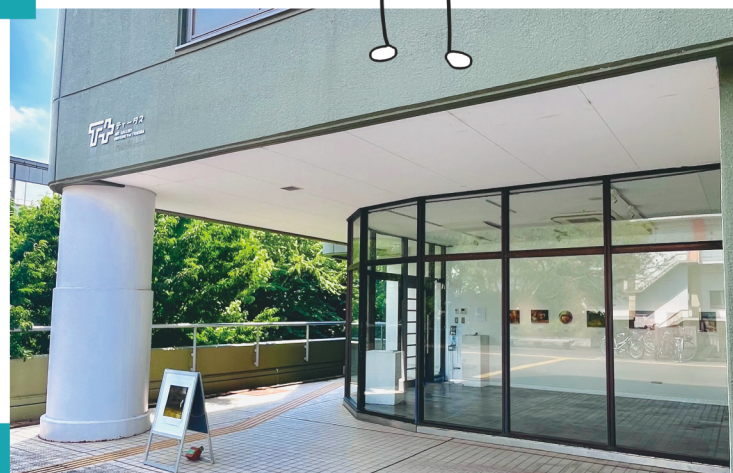
マット紙



デーパス とは？

筑波大学アートギャラリーT+は、芸術の学生や教職員なら誰でも無料で使用することができるギャラリーです。週ごとに展示内容は変わり、平面、立体、インスタレーションなど様々な展示が行われ、主に制作発表の場として利用されています。ギャラリーは、6A棟2階のペデストリアンデッキに面したガラス張りの展示空間で、アピール効果も抜群です。T+のTは筑波大学を表し、創造・発信の場とする私たちがこのギャラリーを通してプラスの変化を起こしていこうという意味が込められています。

T+の運営は、学生が主体となって行われています。スタッフは、ペーパー班、アーカイブ班、ウェブ班に分かれて、ギャラリー利用者の受付や、ギャラリー整備、企画展の開催、交流会の企画、T+paperの発行、Webサイト・Xでの情報発信を行っています。



体芸エリア6A棟2階にあります



年2回発行されるT+ペーパー

留学を考えている人に：国際交流実績と各種支援制度

芸術専門学群をはじめとする芸術の各組織では、海外の大学と活発な学生交流を行っています。国際交流協定校との間では、筑波大学からの留学生の派遣と先方の大学からの留学生の受け入れが積極的に進められています。

芸術の各組織は、世界各地の大学と部局間での交流協定を結んでいます。また、大学間で交流を締結した協定校の中でも、芸術関連の充実した教育プログラムを有する大学と交流実績が重ねられています。こうした協定校への交換留学では、学費の不徴収や単位の互換などの仕組みが準備されています。

筑波大学では、交換留学をはじめとして、パートナー校とキャンパス機能を共有し、科目の互換等ができるキャンパス・イン・キャンパスの制度、短期間の海外調査や研修プログラムへの参加、語学留学や海外の学会参加などに際して受けることのできる奨学金制度「海外留学支援事業（はばたけ！筑大生）」が幅広く準備されています。

2021年から2025年度の5年間に、32名の学生が国際協定校などへの交換留学やキャンパス・イン・キャンパスの制度にて、半年から1年程度の短期留学を行いました。また、より短期間の海外研修プログラム（海外実習・演習や語学研修など）には138名が参加しました。これらの参加者は奨学金などの様々な支援制度を受けました。ぜひ様々なかたちでの海外体験に挑戦してください。

派遣校名	国	芸術専門学群	大学院	
			芸術関連教育組織	
			博士前期	博士後期
部局間協定校				
国立台湾芸術大学	台湾	1		
国立台湾科技大学	台湾		2	
中国美術学院	中国			
ホーチミン市美術大学	ベトナム			
スウェーデン王立美術大学	スウェーデン	1	4	
アイントホーフェン工科大学	オランダ			
ヘルシンキ芸術大学美術アカデミー	フィンランド			
デルフト工科大学	オランダ			
ストラート・デザイン大学	フランス	1	1	
国立工業芸芸大学（パリ工科大学）	フランス			
バルセロナ大学	スペイン			
フィレンツェ国立美術学院	イタリア	3	4	
大学間協定校				
国立台湾大学	台湾			
韓国科学技術院	韓国			
弘益大学校	韓国			
梨花女子大学校	韓国	1		
清華大学	中国			
中央美術学院	中国			
チュラロンコン大学	タイ			1
ガジャマジャ大学	インドネシア			
ディーキン大学	オーストラリア			
ミラノ工科大学	イタリア	1	3	
ユタ州立大学	アメリカ			
ブランデンブルク工科大学 コットブス・ゼンフテンベルク	ドイツ		7	
ボルドー・モンテーニュ大学	フランス			
サラマンカ大学	スペイン			
ベルー・カトリカ大学	ベルー			
協定校以外				
University of the Arts London Central Saint Martins	イギリス	1		
チューリッヒ芸術大学	スイス	1		
合計		10	21	1
総数		32		

「海外留学」＋「キャンパス・イン・キャンパスプログラム」派遣学生数（2021～2025年度）
＊多くの海外留学生在が「はばたけ！筑大生」をはじめとする奨学金を受けています。

支援プログラム	芸術専門学群	大学院	
		芸術関連教育組織	
		博士前期	博士後期
海外武者修行支援プログラム	3	4	
海外学会等参加支援プログラム（2024年度まで）		2	4
語学研修・海外研修参加支援プログラム	27	11	1
CinC(キャンパスインキャンパス)等支援プログラム短期	46	32	
多文化共修活動参加支援プログラム(2025年度より)	7	1	
合計		83	50
総計		138	

「はばたけ！筑大生」の短期派遣支援を受けた海外派遣学生数（2021～2025年度）

留学に関する参考情報：

□ 筑波大学 芸術ポータルHP → 国際交流 → 留学ハンドブック



学生生活情報ほか

学生宿舎とアパート：

学生宿舎は、筑波大学構内の一の矢地区、平砂地区、追越地区及び春日地区に計65棟設置され、約3,500室の部屋があります。各居室タイプごとの設備・宿舎費についてはWebサイトに掲載されているパンフレット「学生宿舎のご案内」をご参照ください。

□ 筑波大学HP → キャンパスライフ → 学生宿舎・アパート情報



学生宿舎以外にも、大学の周辺には多くのアパート、マンション等があり、種類も豊富なので、経費に見合った選び方もできます。アパート等を探す方法は、先輩からの引き継ぎ、知人の紹介、不動産業者への依頼があり、学生部学生生活課窓口でも物件資料の閲覧ができます。平均的なアパート（6畳・台所・バス・トイレ付き）の家賃は、月額35,000円～50,000円程度です。

課外活動（サークル等）：

課外活動は、正課以外にも自己の可能性を求め、より高い専門知識や技能を身につけるとともに、友を得て、先輩や後輩とも交流を深め、幅広い人間性や豊かな教養を身につける場でもあります。学術・研究のみならず、スポーツ・文化・芸術の分野においても伝統校である筑波大学には、それぞれの得意分野で世界的に活躍する多数の学生が在籍しています。

筑波大学には多種多様の「学生団体」（学長から認可を受けて学内に設立した団体）があり、基準に適合すると認められた「課外活動団体」（文化系40団体、体育系72団体、芸術系31団体）と、「一般学生団体」があり、それぞれの分野において活躍しています。

□ 筑波大学HP → キャンパスライフ → 課外活動（サークル等）



キャリア支援：

筑波大学では、学生の「学び」と「キャリア」を関連づけていくための様々なプログラムを用意しています。ヒューマンエンパワーメント推進局のキャリア支援チームでは、授業やガイダンス、個別キャリア相談、ワークショップなどを通じて、自身について考えながら社会についての視野を広げ、将来に向けて具体的な準備を進めていけるようなサポートを行っています。

□ 筑波大生のための進路応援サイト 筑波大学キャリア支援チームHP



芸術専門学群の「就職支援 Portal」では、芸術キャリア教育の一環として、卒業・修了生へのインタビューを掲載しています。最近の記事としては、美術館学芸員、アーティスト、自動車メーカーのモデラー、デザイナーとして活躍する卒業・修了生を伝えています。また、同サイトでは、主な就職先として「過去3年間の進路内訳」や、卒業生数と進路として「芸術専門学群 就職状況」のデータを公開しています。将来像のイメージを得るために、ご参照ください。

□ 芸術専門学群HP → 筑波大学芸術専門学群 就職支援 Portal

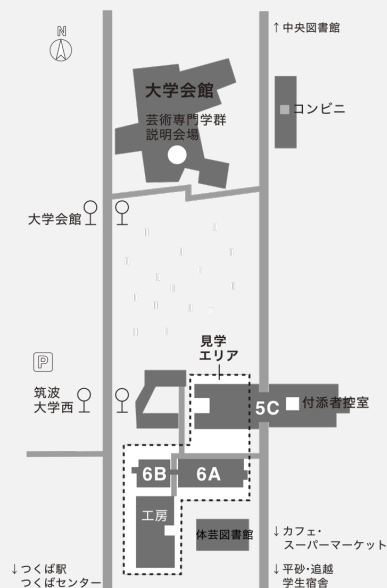


日 時： 2026 年 8 月 1 日 (土)

(6A 棟、 6B 棟、 5C 棟、 工房棟)

(6A棟、6B棟、5C棟、工房棟)

(6A棟、6B棟、5C棟、工房棟)



編 集 筑波大学芸術専門学群オープンキャンパス担当